

【履修モデル】社会福祉学科／公務員(社会福祉主事・児童指導員・身体障害者福祉司任用資格)

科目区分			履修方法	1年次	2年次	3年次	4年次									
記号	単位数	記号	単位数	記号	単位数	記号	単位数									
基礎教育科目	導入教育	「導入教育」は必修3単位	リエゾンゼミⅠ(基礎演習)	■	2											
			禅のこころ(建学の精神・理念を含む)	■	1											
		教養教育	人文分野	「教養教育」の4つの分野からそれぞれ1科目2単位以上、学科必修科目(現代社会と福祉)を含め、合計5科目10単位以上を修得すること。	1科目2単位以上選択履修	■	10									
			自然分野	1科目2単位以上選択履修	■											
			社会分野	現代社会と福祉 ※社会福祉学科必修1科目を含む1科目2単位以上選択履修	■											
	地域・防災教育分野	1科目2単位以上選択履修	■													
	ICT教育	任意履修														
	外国語教育	「外国語教育」は必修6単位 ※社会福祉学科は1外国語を任意選択し、Ⅰ～Ⅲまでの6単位必修。	例:英語Ⅰ(コミュニケーション英語を含む) ※ドイツ語・ハンガール語・中国語	■	2											
			例:英語Ⅱ ※ドイツ語Ⅱ・ハンガール語Ⅱ・中国語Ⅱ	■	2	■	2	例:英語Ⅲ ※ドイツ語Ⅲ・ハンガール語Ⅲ・中国語Ⅲ								
	国際教養理解	任意履修														
	スポーツ・健康教育	実技	「実技」の必修2単位を含めて「スポーツ・健康科学」は4単位以上修得のこと。	スポーツA ※全学科必修	■	2										
			※「スポーツ科学」4科目及び「健康教育」3科目より1科目2単位以上選択必修。	例:生涯スポーツ論	■	2										
		健康科学														
	キャリアアップ科目	キャリア系	キャリア形成支援													
		自立学習系	英語 その他の資格	任意履修												
TFUスナップアップ科目	実践活動系	社会参加・実践活動	任意履修													
専門基礎科目	必修10科目20単位を含め28単位以上を選択履修のこと。	児童・家庭福祉	■▼	2	社会福祉原論A	■▼◆	2	社会保障論Ⅰ ※G3	■▼◆	2						
		高齢者福祉	■▼	2	社会福祉原論B	■▼◆	2	社会保障論Ⅱ ※G4	■▼◆	2						
		障害者福祉 ※F1	■▼◆	2	医学概論	■▼	2									
		権利擁護を支える法制度	■▼◆	2	地域福祉と包括支援体制A	■▼◆	2									
		福祉心理学	■▼	2												
		社会学と社会システム ※C1	■▼◆	2												
		※専門基礎科目のうち上記の必修科目・社会福祉主事・児童指導員・身体障害者福祉司の指定科目を除く4科目の中から2科目4単位以上を選択必修のこと														
		専門教育科目	リエゾン関連科目3科目6単位、「ソーシャルワークの基盤と専門職」12単位を含め32単位以上を選択履修のこと。	L群			リエゾンゼミⅡ(専門基礎演習)	■	2	リエゾンゼミⅢ(専門演習Ⅰ)	■	2	リエゾンゼミⅣ(専門演習Ⅱ)	■	2	
					A群			社会福祉史A	■▼◆	2	公的扶助論	■▼◆	2			
								社会福祉史B	■▼◆	2	社会福祉法制論	■▼◆	2			
						社会政策論Ⅰ ※G1	■▼	2	公衆衛生学	■▼◆	2					
						社会政策論Ⅱ ※G2	■▼	2	福祉サービスの組織と経営	■◆	2					
						社会福祉調査の基礎 ※D1	■▼	2								
B群						地域福祉と包括支援体制B	■▼◆	2								
						現代の精神保健の課題と支援Ⅰ ※E1	■▼◆	2								
						現代の精神保健の課題と支援Ⅱ ※E2	■▼◆	2								
						ソーシャルワークの基盤と専門職 ※A1	■▼◆	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ ※B1	■▼◆	2					
						ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) ※A2	■▼◆	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ ※B2	■▼◆	2					
C群											精神医学と精神医療Ⅰ	■▼	2			
											精神医学と精神医療Ⅱ	■▼	2			
D群						リハビリテーション論 ※F2	■▼◆	2	介護概論Ⅰ(ケアワーク基礎) ※F3	■▼◆	2					
E群			家政学概論Ⅰ	■▼	2											
			家政学概論Ⅱ	■▼	2											
	F群		保育原理	■▼	2											
			心理学概論	■▼	2											
	専門発展科目	6単位選択履修	G群			教育学概論B	■▼	2								
					知的障害者福祉論	■▼	2	社会調査法(社会調査統計を含む)Ⅰ ※D2	■◆	2	社会調査実習 ※D4	■◆	2			
					医療ソーシャルワーク論	■▼	2	社会調査法(社会調査統計を含む)Ⅱ ※D3	■◆	2						
										社会・集団・家族心理学(社会・集団心理学) ※C2	■◆	2				
										肢体不自由者の心理・生理・病理	■◆	2				
										聴覚障害者の心理	■◆	2				
										臨床心理学概論 ※E3	■◆	2				
										福祉支援工学 ※F4	■◆	2				
関連科目	任意履修															
資格科目	本学で取得できる諸資格に関する科目	※社会福祉学科の卒業要件単位数に含まれない														

記号: ■…社会福祉学科の必修科目 / ▼…社会福祉学科の選択履修科目 / ◆…社会福祉主事・児童指導員任用資格に関する科目 / ◆…身体障害者福祉司任用資格に関する科目

(1)基礎教育科目・専門教育科目の履修方法の要件を満たし且つ卒業に必要な最低の修得単位(卒業所要単位)が124単位以上となるよう履修すること

(2)社会福祉主事・児童指導員任用資格に関する注意事項

注1:社会福祉主事の指定科目(緑の網掛け)39科目の中から厚生労働省指定科目(34科目)別に3科目以上選択して取得のこと(科目名称にⅠとⅡ及びAとBがある場合、両者を履修のこと)

注2:「ソーシャルワークの基盤と専門職」「ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)」「ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ」「ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ」を選択履修する場合は4科目すべての単位修得で完成

(3)身体障害者福祉司任用資格に関する注意事項

注1:※A1(必須)・2のみ2科目、またはB1・2を加えて4科目選択必修(※A1・2、B1・2については2科目を履修して1科目と計算)

注2:※C1(必須)のみ1科目、またはC2を加えて2科目選択必修

注3:※D1～4の4科目の中から1科目選択必修

注4:※E1・2またはE3のいずれか1科目選択必修(※E1・2については2科目を履修して1科目と計算)

注5:※F1～4の4科目の中から1科目選択必修

注6:※G1・2またはG3・4のいずれか1科目選択必修(※G1・2、G3・4については2科目を履修して1科目と計算)

注7:生涯学習概論Ⅰ・生涯学習概論Ⅱ(いずれも2単位・履修年次1年次以上)を他学部・他学科開講科目から履修すること。